

第280回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 令和6年7月31日(水) 午前11時～

2. 開催場所 岩手朝日テレビ 本社 大会議室

3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 6名

副委員長	そのだ つくし
委員	高橋 惣兵衛
委員	佐竹 雅之
委員	松澤 一美
委員	石川 健正
委員	長谷 文

欠席委員数 1名

委員長	小松 豊
-----	------

会社側出席者名

代表取締役社長	畠山 大
取締役 メディアビジネス 推進本部長	三浦 茂樹
事務局長	岩淵 美彦
事務局	鈴木 敦

4. 議 題

(1) あいさつ

(2) 8月単発番組・6月視聴率・6月視聴者応答記録

(3) 合評課題について

合評課題：第93回系列24社放送番組審議会委員代表会議（10月24日開催）議題：「地上波テレビに求められる災害・気象報道のあり方」について意見表明・討議

(4) 次回開催について

日 時：令和6年9月26日（木）午前11時～

場 所：岩手朝日テレビ 本社 大会議室

合評課題：追ってお知らせします（※8月は休会。

5. 概 要

合評での意見

- ・正確な情報を的確に平易な言葉を使って迅速に伝えることで、生活者の判断材料となり、インターネットやSNS上に登場するフェイク情報との差別化につながる。
- ・エリアやフェーズによって異なる情報のニーズを的確に判断した上で、最大公約数を報じることが大前提。一方で各局が連携し、被害状況・生活情報・復旧関連など内容や情報を種別し、視聴者がそれぞれのニーズに合わせて視聴する局を選択できるとありがたい。
- ・防災、減災の観点に立って、さまざまなケースで想定される最適な予防策を平時から積極的に報じることが必要。
- ・情報の質を担保しつつ、正確な情報への接触機会を増やす観点から、クロスメディア戦略に取りかかってほしい。
- ・文字情報が欠かせない生活者から見ると、内容が分かりにくいので工夫してほしい。